

(別紙：調査の概要)

調査名：

「2019年参議院議員選挙に際して LGBT・性的指向・性自認をめぐる課題に関する各党の政策と考え方に関する調査」

調査目的：

LGBT 当事者、またアライと呼ばれるその支援者が、各政党の政策をよく比較し、投票を決めるための材料を提供すること。

調査対象：

各政党、ならびに2019年7月4日時点で第25回参議院議員通常選挙 都道府県選挙比例区に立候補者を擁立する予定の政治団体

(参議院での現有議席順に)

自由民主党、公明党、立憲民主党、国民民主党、日本共産党、日本維新の会、社会民主党、安楽死制度を考える会、NHK から国民を守る党、オリーブの木、幸福実現党、れいわ新選組、労働の解放をめざす労働者党

調査手法：

郵送調査（調査票を各政党・政治団体へ郵送。郵便にて回答を回収）

設問項目：

別添の調査結果を参照。

2019年7月10日時点での回答政党・政治団体：

(参議院での現有議席順に)

自由民主党、公明党、立憲民主党、国民民主党、日本共産党、日本維新の会、社会民主党、幸福実現党